



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エスケーエレクトロニクス
コード番号 6677 URL <http://www.sk-el.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石田 昌徳

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 藤原 英博

TEL 075-441-2333

四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	14,678	△1.9	3,058	△8.7	2,795	△16.6	1,781	△14.9
26年9月期第3四半期	14,965	22.3	3,347	297.8	3,351	534.7	2,094	256.5

(注) 包括利益 27年9月期第3四半期 2,384百万円 (1.9%) 26年9月期第3四半期 2,339百万円 (74.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第3四半期	158.92	—
26年9月期第3四半期	185.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年9月期第3四半期	22,811	15,584	61.8	1,257.01
26年9月期	21,907	13,420	54.9	1,072.97

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 14,087百万円 26年9月期 12,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年9月期	—	0.00	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	0.4	3,400	△10.5	3,000	△17.4	1,900	△27.1	169.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年9月期3Q	11,368,400 株	26年9月期	11,368,400 株
27年9月期3Q	161,137 株	26年9月期	161,137 株
27年9月期3Q	11,207,263 株	26年9月期3Q	11,287,643 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、中国経済の減速および株式市場の低迷、欧州におけるギリシャ問題などにより、先行き不透明な状況となりました。

一方、わが国経済におきましては、政府の経済政策および金融緩和策による企業業績の改善や、雇用環境に持ち直しの動きも見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しております。

当社グループが属するフラットパネルディスプレイ業界におきましては、大型パネル市場において、これまで、ディスプレイサイズの大型化による面積需要の増加の影響から、テレビ向けパネルの価格上昇が継続しておりましたが、パネル供給が膨らんだことなどにより、多くのサイズで価格が下落に転じました。また、タブレット端末向けパネルにおいても、需要の低迷により価格の下落が続きました。さらに、中小型パネル市場では、スマートフォンについて、大手ブランドが新機種を発売し、また一部の中国メーカーが着実に販売台数を伸ばしましたが、中国市場の成熟化により競争が激化し、パネル価格は下落しました。

そのような状況の中、当社グループにおきましては、大型パネル向けフォトマスク需要は、開発と量産の両用途で前期に引き続き堅調に推移し、中小型パネル向けフォトマスク需要は、量産用途が増加した一方で、開発用途は減少しました。また、収益性の高い物件の割合が増加する一方で、設備投資の実施により減価償却費負担が増加しました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、売上高146億78百万円（前年同期比1.9%減）、営業利益30億58百万円（前年同期比8.7%減）、経常利益27億95百万円（前年同期比16.6%減）、四半期純利益17億81百万円（前年同期比14.9%減）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて9億4百万円増加し228億11百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金や機械装置及び運搬具が減少した一方で、現金及び預金や原材料及び貯蔵品が増加したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて12億59百万円減少し72億27百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少や長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の返済を進めたことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて21億64百万円増加し155億84百万円となりました。これは主に、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成27年6月8日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

従来、頂正科技股份有限公司(連結子会社)の機械装置の減価償却方法は定額法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より定率法に変更いたしました。

当社グループの設備投資計画の見直しを契機として、技術革新による設備の経済的陳腐化の加速等を勘案する中で、定率法が当社グループの経済的実態をより適切に反映することができる費用配分方法であると判断いたしました。また、当社グループのグローバル展開の中で、海外拠点の重要性が高まり、グループ内の会計処理を定率法に統一する事がより合理的であると判断いたしました。

この結果、従来の方法に比べ、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が181,519千円増加し、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は181,519千円減少しております。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数の変更)

当社及び頂正科技股份有限公司(連結子会社)の機械装置は、当社グループの設備投資計画の見直しを契機に、第1四半期連結会計期間より耐用年数を変更しています。

ビジネス環境の変化、製品ライフサイクルの短縮等を勘案する中で、より実態に即した経済的使用可能予測期間に基づく耐用年数に変更するものです。

この結果、従来の方法に比べ、当第3四半期連結累計期間の減価償却費が36,957千円増加し、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、36,957千円減少しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,561,380	8,629,631
受取手形及び売掛金	3,981,819	3,880,851
商品及び製品	131,293	42,008
仕掛品	276,781	201,369
原材料及び貯蔵品	1,328,800	1,805,299
その他	523,297	480,543
貸倒引当金	△1,773	△2,374
流動資産合計	13,801,600	15,037,329
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,628,176	3,531,473
機械装置及び運搬具(純額)	2,128,931	1,715,800
土地	1,607,750	1,607,750
その他(純額)	203,654	347,329
有形固定資産合計	7,568,512	7,202,354
無形固定資産		
のれん	23,187	15,206
ソフトウェア	143,273	122,184
無形固定資産合計	166,460	137,390
投資その他の資産		
その他	371,168	434,980
貸倒引当金	△200	△100
投資その他の資産合計	370,968	434,880
固定資産合計	8,105,941	7,774,625
資産合計	21,907,541	22,811,954

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,857,952	3,597,173
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
未払法人税等	855,377	795,143
役員賞与引当金	60,000	-
その他	2,201,136	1,792,386
流動負債合計	7,574,466	6,784,703
固定負債		
長期借入金	800,000	350,000
その他	112,626	92,640
固定負債合計	912,626	442,640
負債合計	8,487,093	7,227,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,109,722	4,109,722
資本剰余金	4,335,413	4,335,413
利益剰余金	3,559,021	5,172,014
自己株式	△148,328	△148,328
株主資本合計	11,855,828	13,468,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,670	98,429
為替換算調整勘定	98,582	520,440
その他の包括利益累計額合計	169,253	618,869
少数株主持分	1,395,366	1,496,919
純資産合計	13,420,448	15,584,610
負債純資産合計	21,907,541	22,811,954

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	14,965,591	14,678,749
売上原価	9,955,588	9,740,913
売上総利益	5,010,002	4,937,836
販売費及び一般管理費	1,662,242	1,879,825
営業利益	3,347,760	3,058,011
営業外収益		
受取利息	3,977	6,714
不動産賃貸料	22,115	21,533
補助金収入	2,443	12,857
その他	24,726	6,903
営業外収益合計	53,262	48,008
営業外費用		
支払利息	15,721	9,753
為替差損	8,004	268,562
その他	25,305	32,599
営業外費用合計	49,031	310,915
経常利益	3,351,991	2,795,105
特別利益		
補助金収入	100,000	100,000
特別利益合計	100,000	100,000
特別損失		
有形固定資産除却損	25,020	686
特別損失合計	25,020	686
税金等調整前四半期純利益	3,426,971	2,894,418
法人税、住民税及び事業税	1,111,768	1,204,190
法人税等調整額	72,538	△24,784
法人税等還付税額	-	△95,879
法人税等合計	1,184,306	1,083,525
少数株主損益調整前四半期純利益	2,242,664	1,810,892
少数株主利益	148,579	29,790
四半期純利益	2,094,085	1,781,101

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,242,664	1,810,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,208	27,758
為替換算調整勘定	106,898	545,571
その他の包括利益合計	96,690	573,330
四半期包括利益	2,339,355	2,384,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,169,203	2,230,718
少数株主に係る四半期包括利益	170,152	153,504

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。